

教科（科目）名	美術
発行者名（番号）・ 教科書名	開隆堂（9） 美術1、美術2・3
1 取り扱い内容	学習指導要領に定める美術科の目標を達成するうえにおいて内容が精選され、「表現」「鑑賞」の各分野及び「共通事項」において、生徒の発達段階に配慮した内容になっており、適切である。
2 内容の選択及び 扱い	<p>生徒の興味・関心や創作意欲を刺激するよう、身近な日常生活を題材に扱った内容になっている。</p> <p>全体的に取り扱われる題材が精選されている。1年生では身近な生活に視点をおいた題材設定がなされており、2・3年生ではより広がりや、深まりを意識した題材設定がなされている。</p> <p>伝統文化の継承に繋がる題材や、異文化にふれ、様々な価値観について理解し協調する心を育てる内容も扱われ、教科や道徳及び総合的な学習の時間に関連した学習内容になっている。</p>
3 内容の程度	生徒の発達段階と特性に応じた題材や表現の基礎となる技能を習得できる内容になっており、適切である。
4 内容の構成 及び配列	<p>一つ題材において多くのページを使い、多様な視点で取り組める内容になっている。デザインの分野や充実している。</p> <p>レイアウトについては単調で、写真は少し小さく、余白も必要以上に目立っているのが残念である。</p>
5 創意工夫	<p>鑑賞作品は実際の大きさと同じ物が掲載されているいので、イメージがわかりやすい。</p> <p>先の震災と美術を関係づけたものが掲載され、美術が担っている役割について考える機会を設けている。</p> <p>生徒の興味・関心が持てるよう絵巻物に視点をおき、現代の日本の文化を代表するアニメや漫画と結びつけ鑑賞できるよう工夫されている。そのことは、日本の伝統文化に目をむける視点にもなっている。</p>
6 使用上の便宜	1年生一冊 2・3年生一冊にまとめられている点は持ち運びが便利で管理しやすい。
7 その他	
総合的評価	美術の教科書として、やや適している

教科（科目）名	美術
発行者名（番号）・ 教科書名	光村図書（38） 美術1、美術2・3
1 取り扱い内容	学習指導要領に定める美術科の目標を達成するうえにおいて内容が精選され、「表現」、「鑑賞」の各分野及び「共通事項」において、生徒の発達段階に配慮した内容になっており、適切である。
2 内容の選択及び 扱い	生徒の興味・関心や創作意欲を刺激するよう、身近な日常生活を題材に扱った内容になっている。 1年生では、普段の生活で目にする身近なものを題材にし、限られた時間のなかで取り組める題材設定がなされている。2・3年生ではより広がりや、深まりを意識した題材設定がなされている。 鑑賞の教材に関わっては、伝統文化の継承に繋がる題材や、異文化に触れ、様々な価値観について理解し協調する心を育てる内容になっている。そのことが、教科や道徳、総合的な学習の時間に関連した学習内容になっている。
3 内容の程度	生徒の発達段階と特性に応じた題材や表現の基礎となる技能を習得できる内容になっており、適切である。
4 内容の構成 及び配列	制作手順が丁寧に紹介され、創作活動の参考になりやすい。 作品例が多く掲載されていて参考になるが、そのために小さく見にくいものも多くあるように感じる。
5 創意工夫	単元ごとの目標や、制作にあたり思考するポイントが絞られた設問になっている。 見開きのページが工夫され、鑑賞をするうえで想像力を刺激する構成になっている。 作品には作者の言葉が掲載され、創作活動の手立てとして有効であると考えられる。
6 使用上の便宜	1年生一冊 2・3年生一冊にまとめられている点は持ち運びが便利で管理しやすい。
7 その他	
総合的評価	美術の教科書として適している。

教科（科目）名	美術
発行者名（番号）・ 教科書名	日本文教出版（116） 美術1、美術2・3上、美術2・3下
1 取り扱い内容	学習指導要領に定める美術科の目標を達成するうえにおいて 内容が精選され、「表現」、「鑑賞」の各分野及び「共通事項」 において、生徒の発達段階に配慮した内容になっており、適切で ある。
2 内容の選択及び 扱い	生徒の興味・関心や創作意欲を刺激するよう、身近な日常生活 を題材に扱った内容になっている。1年生では表現方法や用具 の説明等基礎・基本を重視した内容になっている。2・3年生で は1年生から発展し、創作活動の広がりや深まりを追求し、その ことが生活を豊かにし、社会に生かすための工夫がなされた題材 設定になっている。 伝統文化の継承に繋がる題材や、異文化に触れ、様々な価値観 について理解し、協調する心を育てる内容も扱われ、教科や道徳 及び総合的な学習の時間に関連した学習内容になっている。
3 内容の程度	生徒の発達段階と特性に応じた題材や表現の基礎となる技能 を習得できる内容になっており、適切である。
4 内容の構成 及び配列	取り扱われている写真が鮮明で大きさも見やすく、同じテーマ でも多彩な表現が厳選され、創作意欲を刺激する構成になってい る。このことは教科の特性上とても重要なポイントである。
5 創意工夫	单元ごとに丁寧に「学びのねらい」が掲載され、わかりやすい。 生徒作品には作者の言葉が掲載され、創作活動の手立てとして 有効であると考ええる。 作品の質感や大きさを伝えるための工夫として、和紙の使用や 原寸大の資料が掲載されている。
6 使用上の便宜	鑑賞の分野が計画的に配置されている。 1年生一冊 2・3年生二冊と掲載内容が豊富である。 本のサイズが大きく作られ、図版や資料も大きく掲載されてい る。
7 その他	
総合的評価	美術科の教科書として、最も適している。